

新世界
NEW WORLD



全国高职高专院校规划教材·商务日语专业

にほんごのえつどく 日语阅读

徐国清 主编



对外经济贸易大学出版社

University of International Business and Economics Press

新世界
NEW WORLD



全国高职高专院校规划教材·商务日语专业

日语阅读

对外经济贸易大学出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

日语阅读 / 徐国清主编. —北京: 对外经济贸易大学出版社, 2009

新世界全国高职高专院校规划教材. 商务日语专业

ISBN 978-7-81134-580-3

I. 日… II. 徐… III. 日语 - 阅读教学 - 高等学校: 技术学校 - 教材 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2009) 第 188751 号

© 2009 年 对外经济贸易大学出版社出版发行

版权所有 翻印必究

日 语 阅 读

徐国清 主编

责任编辑: 伍爱凤 戴 菲

对外经济贸易大学出版社

北京市朝阳区惠新东街 10 号 邮政编码: 100029

邮购电话: 010-64492338 发行部电话: 010-64492342

网址: <http://www.uibep.com> E-mail: uibep@126.com

山东省沂南县汇丰印刷有限公司印装 新华书店北京发行所发行

成品尺寸: 185mm × 260mm 14 印张 323 千字

2009 年 10 月北京第 1 版 2009 年 10 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-81134-580-3

印数: 0 001 - 3 000 册 定价: 21.00 元

出版说明

“新世界全国高职高专院校规划教材·商务日语专业”是对外经济贸易大学出版社联合全国重点职业学院的骨干教师推出的一套全新的商务日语系列教材。本套教材适用于全国高职高专院校日语专业商务/应用/外贸日语方向的学生。

目前高职教育提出了“工学结合，项目为中心，案例驱动教学，边讲边练”为核心理念。本套教材就是贯彻这个理念，着眼于提高学生实际操作能力和就业能力的目的，采取了模块化、多案例、互动式、重实训的编写方式，让学生在理论够用的基础上，在实训环节上有所突破。

根据国家教育指导思想，目前我国高职高专教育的培养目标是以能力培养和技术应用为本位，其基础理论教学以应用为目的、够用为尺度、就业为导向；教材强调应用性和适用性，符合高职高专教育的特点，既能满足学科教育又能满足职业资格教育的“双证书”（毕业证和技术等级证）教学的需要。本套教材编写始终贯彻商务日语教学的基本思路：将日语听说读写译技能与商务知识有机融合，使学生在提高日语语言技能的同时了解有关商务知识，造就学生“两条腿走路”的本领，培养以商务知识为底蕴、语言技能为依托的新时代复合型、实用型人才。

本套教材包括《日语综合教程》《日语听力》《日语翻译》《日语阅读》《商务日语口语》《商务日语报刊文章选读》《商务日语函电》《日本文化与礼仪》等。本套教材不是封闭的，而是随着教学模式、课程设置和课时的变化，不断推出新的教材。

本套教材的作者不仅具有丰富的教学经验，而且具有本专业中级以上职称、企业第一线工作经历，主持或参与过多项应用技术研究，这是本套教材编写质量的重要保证。

此外，本套教材配有教师用书或课件等立体化教学资源，供教师教学参考（见书末赠送课件说明）。

对外经济贸易大学出版社

2008年5月

前 言

近年来,我国高职高专日语教育发展得如火如荼,其目标是培养具有一定理论水平、有较强实际运用能力的职业型人才。但由于就读高职高专的学生在校时间短,综合基础较薄弱,对适合学生自身特点的教材的需求显得尤为突出。我们正是基于此编写了日语阅读教材,目的是着重培养有助于学生终身发展的基础知识和语言实际应用能力。

本教材所选文章题材较广泛,涉及社会、经济、文化等,具有趣味性,同时富于哲理而引人深思。有利于学生在掌握标准日语的过程中,了解到日本社会以及日本人的思维方式、价值观,有助于提高学生自身素质。

本教材共设置16课,每课包括课文、单词、解说、练习、读解挑战等部分;每课后面的笑话、日本见闻、名人名言以及书后的两篇时事文,供教师灵活使用,也可以供学生自学使用。从教学实际出发,每课的建议教学时数为2~4学时左右,可用56~64学时完成本教材的教学任务。参考答案及课件索取请参阅赠送课件说明。

除可供各类高职高专学生使用之外,本教材还可供各类中级日语学习者扩展日语知识、提高阅读分析能力时参考使用。

本教材在编写过程中得到了天津对外经济贸易职业学院经贸外语系房玉靖主任、刘玉玲副主任的大力协助。日籍专家神园春树先生在百忙之中审阅了全稿。对外经济贸易大学出版社的相关工作人员给予了大力协助,谨在此向各位表示诚挚的谢意。

由于经验及水平有限,书中难免有不足之处,敬请各位专家同行批评指教,我们将不甚感激。

编 者

2009年4月

目 次

前言	1
第一課 日本人の食生活	1
第二課 抗議する義務	11
第三課 日本経済の現実と課題	21
第四課 日米韓企業のIT経営に関する比較分析	31
第五課 人類愛	41
第六課 有限の地球	53
第七課 男女の賃金格差解消への道筋	66
第八課 宇宙人へのメッセージ	79
第九課 なぜ卒業旅行なのか	92
第十課 なんでも見てやろう	102
第十一課 色の健康学	115
第十二課 蜘蛛の糸	126
第十三課 教養とは何か	139
第十四課 日本のことわざ 50 選	151
第十五課 めくらになった名僧	165
第十六課 最後の授業	177
時事文 1	191
時事文 2	193
単語索引	197
参考文献	216

第一課

日本人の食生活

アジアの国々には、昔から食事を主食と副食に分けて考える習慣がある。主食というのは、日常の食事の中心となる食べ物で、普通は穀物である。副食というのは、その穀物とともに食べる肉や魚や野菜などのおかずのことである。日本もこのような食文化圏に属しており、多くのアジア諸国と同様、主食は米である。日本人の米食の歴史は古く、既に弥生時代から始まっていたと言われている。副食の中心は、魚や貝や野菜であった。古くは肉食も行われていたようであるが、奈良時代に仏教が広まってからは、動物の肉を食べることが避けられるようになった。現在のように再び肉が食べられるようになったのは、明治時代に入ってからである。

日本料理に使う調味料で、重要なのは醤油であろう。中国や東南アジアにも似たものがあることはあるが、それぞれ味や香りが異なる。醤油は調理に使われるだけでなく、豆腐やさしみを食べる時などに、かけたりつけたりしても使われ、和食になくてもはならないものである。みそも、醤油ほどではないが、味噌汁をはじめ煮物などいろいろな料理によく用いられる。もちろん、塩、砂糖、酢、ソース、それに、最近は化学調味料も欠かすことはできない。

日本料理は、一般的に味があっさりしていると言われている。東南アジアのスパイスを使った辛い料理や油を使って揚げたりいためたりするものが多い中国料理などと比べると、そのことがよく分かる。新鮮な材料が豊富に手に入る日本では、その材料の持っている味や香りを生かすことが料理の基本なのである。したがって、使う材料の最もおいしい時期を選んで料理をすることが大切であり、また、食卓の料理によって季節を感じるのである。更に、作った料理を入れる器も、料理によって、季節によって、色、形、材質などを考え、合うものを選ぶ。「日本料理は目で食べる」という言葉があるように、ただ味さえよければいいというのではなく、見て楽しむことも大切だと考えられているのである。

戦前までは、多くの家庭が和食中心であったが、戦後、特に昭和 30 年代からの高

度経済成長とともに、食生活はバラエティーに富むようになったと言われる。学校給食の影響もあって、パンが広く食べられるようになり、洋食、中華と、家庭での料理も豊かになり、豚肉、牛肉などの肉類や卵、乳製品なども多く食卓に並べられるようになった。また、大都市では、すし、てんぷら、そばなど和食の店の外に、中華料理、フランス料理、ロシア料理をはじめ、イタリア、ドイツ、スペイン、メキシコ、インドなど各国料理の看板が見られるようになった。世界の味が手軽に楽しめることは国際化の一つであるといえる。

種類が増えただけでなく、便利にもなった。温室のおかげで、野菜や果物の多くが、一年中いつでも食べられるようになった。また、スーパーへ行けば、お湯をかけたり温めたりするだけですぐ食べられる即席ラーメンなどのインスタント食品や冷凍食品も数多く並んでいる。その上、フライ、てんぷらなどの調理済みの食品の数も増えたとし、買って持ち帰り、そのまますぐに食べられる温かい弁当を売る店も増えた。更に、フライドチキンやハンバーガーなどを売っているファースト・フードの店では、待たされることもなく、すぐ温かいものが食べられる。

このように、社会の変化につれて日本人の食生活も大きく変わってきているのである。

単語

主食 (しゅしょく) ①	[名]	主食
穀物 (こくもつ) ②	[名]	谷物
食文化圏 (しょくぶんかけん) ⑤	[名]	饮食文化圈
米食 (べいしょく) ①	[名]	以大米为主食
弥生時代 (やよいじだい) ④	[名]	弥生时代
仏教 (ぶつきょう) ①③	[名]	佛教
香り (かおり) ①	[名]	香味, 芳香
和食 (わしょく) ①	[名]	日式饭菜
煮物 (にもの) ①	[名]	煮(的菜)
欠かす (かかす) ①	[他五]	遗漏, 缺少
一般的 (いっぱんてき) ①	[形動]	一般的
スパイス②	[名]	香料, 调味品
揚げる (あげる) ①	[他一]	炸
食卓 (しょくたく) ①	[名]	饭桌, 餐桌
材質 (ざいしつ) ①	[名]	木质; 材质
戦前 (せんぜん) ①	[名]	战前
バラエティー②	[名]	丰富多彩
給食 (きゅうしょく) ①	[名・自サ]	供给伙食
洋食 (ようしょく) ①	[名]	西餐
肉類 (にくるい) ②	[名]	(食用的) 鸟兽肉类

乳製品（にゅうせいひん）③	[名]	乳制品
手軽（てがる）⑩	[形動]	简便；轻易的
温める（あたためる）④	[他一]	温；热；烫
即席（そくせき）⑩	[名]	即席；当场（做）；
インスタント④	[名]	立即；速食食品
フライ②	[名]	油炸食品
持ち帰る（もちかえる）③	[他一]	拿回，带回
フライドチキン⑤	[名]	炸鸡
ファースト・フード⑤	[名]	快餐

解説

1 「体言」というのは「用言・体言の」ことだ（ことである・ことです）

表示话题，译为“所谓的……”，“所说的……”。用于定义或说明某个词时，多以「ことだ」结句。

※ 読書というのは本を読むことです。

读书就是阅读书籍。

※ 教育ママというのは自分の子供の教育に熱心な母親のことです。

所谓“教育妈妈”就是对自己孩子的教育非常热心的母亲。

※ 人間というのは言葉をもった動物である。

所谓人就是具有语言的动物。

2 「用言終止形・体言だ」と言われている

表示传闻，译为“一般认为……”，“据说……”。

※ 近頃の日本の若者はよく漫画を読むと言われている。

据说当今日本的年轻人喜欢看漫画。

※ 山田君は将来性がある人物だと言われている。

人们认为山田是个大有前途的人。

※ 日本人は働きすぎると言われている。

听说日本人工作过度。

3 「名詞・形容詞/動詞終止形・形容動詞語幹」とともに

接名词时表示双方以对等的关系一起共同做某种事情；和形容词或形容动词一起使用时，表示同时存在两种现象或状态；和动词一起使用时，表示后项和前项同时、瞬间的或渐渐的发生或出现。

※ 彼は家族とともに、シンガポールに行くことになった。

他将和家人一起去新加坡。

※ はじめてのデートは嬉しいとともに、気がかりな点も多いものだ。

第一次约会，高兴的同时也有许多担心与不安。

- ※ 気温が高くなるとともに次々と花が咲き始める。

气温升高的同时，鲜花陆续开放。

- ※ 結婚は私にとって、幸せとともに、責任と言うものを強く感じさせた。

结婚对我来说，给我带来幸福的同时，也让我强烈的感受到一种责任。

4 「動詞連体形」ようになる

表示事物变化的结果。经常接能动态动词。译为“变得……了”。

- ※ 娘は泳げるようになりました。

我女儿会游泳了。

- ※ 辞書を調べながら、日本語の新聞が読めるようになりました。

能边查词典边看日文报纸了。

- ※ 眼鏡をかければ、黒板の字が見えるようになります。

戴上眼镜能看到黑板上的字。

5 「体言」をはじめ

接在同类词语中最具有代表性的、最主要的词语。译为“以……为首”，“……以及……”。

- ※ アメリカをはじめ、ヨーロッパの国々へ輸出されている。

出口到美国以及欧洲各国。

- ※ お父さんをはじめ、ご家族の皆様によろしく。

向你父亲及全家问好。

6 ……さえ……ば

表示只需要某个最低或唯一的条件，后项就可以成立。「……さえ……否定式+ば」则表示只要不是前项或只要不发生前项的事情，就不会出现不利的后项事情。译为“只要……就……”。此种表达形式较为繁琐。

(1) 名詞/名詞+格助詞+さえ……ば……

- ※ うちの子は暇さえあれば、本を読みます。

我家孩子只要有时间就看书。

- ※ このことはあの人にさえ聞けば、わかると思う。

我想这件事情只要问问他，就能明白。

- ※ 雨さえ降らなければ、天気が悪くても出かけよ。

只要不下雨，即使天气不好，也要出门吧。

(2) 名詞/形容動詞語幹でさえあれば/でさえなければ、……

- ※ 代金は現金でさえあれば、ドルでもかまわない。

款项只要是现金，美元也行。

- ※ 日本語が上手でさえあれば、採用できる。

只要日语熟练，就能录用。

※ 偽札でさえなければ、日本円を払ってもよろしい。

只要不是假币，付日元也行。

※ 危ないところでさえなければ、どこへ行くかはお前の勝手だ。

只要不是危险的地方，去哪随你便。

(3) 形容詞語幹くさえあれば/さえなければ、……

※ 相手が優しくさえあれば、結婚の対象として考える。

只要对方温柔，我就会把她作为结婚对象来考虑。

※ トイレが狭くさえなければ、買うつもりだ。

只要厕所不那么狭小，我就打算买。

(4) 動詞連用形＋さえすれば/さえしなければ、……

※ 謝りさえすれば、許されると思います。

我认为只要道歉，就会被原谅。

※ バスが遅れさえしなければ、約束どおりに着く。

只要公共汽车不晚点，就能按时到达。

7 「名詞・動詞基本形」につれて/につれ

表示随着前项的变化，后项也随之发生了变化。译为“随着……”。

※ 生活水準の向上につれて、人々の考え方が変わってきた。

随着生活水平的提高，人们的观念也发生了变化。

※ 金持ちになるにつれて、いろいろな悩みが出てきた。

钱多了，随之而来是各种各样烦恼。

※ 仕事に慣れるにつれて、だんだん能率が上がってきた。

随着对工作的适应，工作效率也随之慢慢提高了。



言葉の使い方

1 あっさり

- 一回失敗したからと言って、あっさりあきらめることはできない。
- 彼はとても難しい問題をあっさり解いてしまった。
- 大切にしていたものをあっさり人に譲ってしまった。
- 田中さんにこの仕事を頼んだら、あっさり引き受けてくれた。

2 生かす

- 捕った魚を池の中に入れて生かしておく。
- 怪我をした猛獣は生かしておくと危険だから、殺したほうがいい。
- 国へ帰ったら、大学で習ったことを生かす仕事がやりたい。
- お金は、むだ遣いせずに、生かして使わなければならない。

3 形

- ◆ このキュウリは形は悪いがおいしい。
- ◆ あの二人は形ばかりの夫婦で、ずっと別居している。
- ◆ これで一応わびを入れた形になった。
- ◆ それは小説の形で発表されている。

4 楽しむ

- ◆ この地方では、春の花や秋の紅葉を楽しむことができる。
- ◆ 母は仕事の合間に俳句を楽しんでいる。
- ◆ 今年は、海岸へ行って夏休みを楽しもうと思っている。
- ◆ 公園の花は満開で、訪れる人の目を楽しませる。

5 並ぶ

- ◆ 映画館の入り口に大勢の人が並んでいた。
- ◆ 豪華な料理が食卓に並んだ。
- ◆ テストの時は仲のいい人同士並ばせないようにする。
- ◆ 仕事熱心にかけては彼女に並ぶ者はいない。

 練習

一、次の質問に答えなさい。

- 1 アジアの国々には、昔から食事を大きく二つに分けて考える習慣があるが、それは何と何か。
- 2 日本で米食が始まったのは、どの時代なのか。仏教はどの時代に日本に入ってきたか。
- 3 古くは肉食を行っていた日本人が、肉食を避けるようになったのはなぜか。
- 4 肉が再び食べられるようになったのはいつのこよか。
- 5 日本料理の特徴を挙げなさい。
 - ① 味：（ ）
 - ② 材料の持っている（ ） や（ ） を生かす。
 - ③ 使う材料の最も（ ） 料理する。
 - ④ 食卓の料理によって（ ） を感じるようにする。
 - ⑤ （ ） も色、形、材質などを考え、材料や季節に合ったものを選ぶ。
 - ⑥ 味だけでなく、（ ） ことも大切である。

二、（ ）に仮名を入れなさい。

- 1 食生活の変化は（ ）戦前と戦後（ ）分けて説明した。
- 2 日本料理（ ）使う調味料で、重要なのは醤油であろう。

- 3 日本料理は、一般的に味があっさりしている（ ）言われている。
- 4 「日本料理は目で食べる」という言葉がある（ ）（ ）（ ）、ただ味（ ）（ ）よければいいというのではなく、見て楽しむことも大切だと考えられているのである。
- 5 温室の（ ）（ ）（ ）（ ）、野菜や果物の多くが、一年中いつでも食べられるようになった。

三、次の枠の中から適当なものを一つ選びなさい。

決して	きっと	せっかく	まったく	なんとかして	かなり	さっそ		
く	じつと	ふだん	いつも	ずっと	さまざま	できるだけ	ほくほく	ほ
ろほろ	とぼとぼ	ぱっと	からりと					

- 1 _____さがさせてみよう。
- 2 男は_____しながら、お城に駆けつけた。
- 3 涙が_____とこぼれた。
- 4 彼は_____自由に日本語を話す。
- 5 石が岩にぶつかると、_____花火が出た。
- 6 天気についてのことわざは_____当てにならない。
- 7 _____いっしょう懸命に走ったのに、バスに乗り遅れてしまった。
- 8 あの人はまじめで正直な人だから、_____みんなに好まれるに違いない。
- 9 _____空を飛べないものかと、昔の人は考えた。
- 10 _____人の悪口は言いませんから、許してください。
- 11 今日は空が_____晴れあがっている。雲一つない青空だ。
- 12 女の人に_____見つめられると、はずかしい。
- 13 あの太った社長は、急がずいつも_____歩いている。
- 14 天気の変化を_____正確に早く知ることが必要だ。
- 15 _____の努力が実を結ぶ。
- 16 世の中には_____な人間がいる。
- 17 彼は_____天気のことに関心を配っている。
- 18 姉より妹の方が背が_____高い。

四、次の文_____にはどんな言葉を入れたらよいか。a～dの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 悩んだ_____の結論です。もう何も言わないでください。
- a. ところ b. 時 c. 際 d. 末
- 2 車が増える_____つれて、渋滞問題が深刻化してきた。

- a. の b. と c. に d. へ
- 3 努力しない_____は日本語が上手に話せませんよ。
- a. より b. かぎり c. 上 d. こと
- 4 さっき帰ってきたかと_____ら、もう出て行ってしまった。
- a. 言った b. 聞いた c. 思った d. 考えた
- 5 これは小学生_____の簡単な英会話の本です。
- a. ため b. に c. むき d. もの
- 6 昨日習ったばかりだから、よくできる_____。
- a. わけだ b. ものか c. はずだ d. べきだ
- 7 だから、誰も知らなかったという_____。
- a. ところだ b. つもりだ c. ことだ d. わけだ
- 8 この間の旅行は時間が過ぎるのを忘れる_____楽しかった。
- a. ばかり b. ほど c. だけ d. あまり
- 9 彼女、表面_____いつもと変わらないけど、離婚するって話だよ。
- a. の上で b. の上に c. 上は d. じょうは
- 10 電気に弱い私にもわかる_____, やさしく説明してくれませんか。
- a. ならば b. うちに c. ように d. ために

チャレンジコラム

「旅の恥はかき捨て」ということわざがある。旅に出たら、どんなことをしても許されるという意味だ。昔の日本では、それほど簡単に旅に出ることはできなかった。多くの人は生まれた土地を離れることなく、死ぬまで同じ所に住み、そのうえ、厳しい上下関係の中に生きていた。だから、旅行はその「6」枠から出られるただ一つの機会だったわけだ。それで旅に出たら少しぐらいの自由は許してもよいと考えたのだろう。

無礼講という言葉もある。「今日は無礼講で飲もう」と言えば、そのときだけは相手が自分より上か下かなどは忘れ、失礼があっても少しぐらいなら気にせず付き合うことができる。しかし、このときが過ぎれば、また厳しい上下関係に戻らなければならない。しっかりと「1」決められた社会の枠が壊れずに長く続いたのは、「2」無礼講のような息抜きが時々あったからなのだろう。

現代の日本では、社会全体としての上下関係はほとんどなくなったとはいうものの、昔とはまた違った集団の秩序がしっかりと出来上がっている。その集団の一つは会社である。会社の中では相変わらず、社長、部長、課長、平社員という秩序が厳しく守られ、それを乱そうとする者はあまりいない。ところが、会社の中の人間関係は気にかけるのに、会社の外の人に対しては、関心を持たない人も多い。電車の中で、お年寄りが立っていても知らないふりを「3」しておきながら、自分の先輩や会社の上司が乗ってくると、慌てて席を「7」譲ったりすることさえある。このような態度は「ウチ」と「ソト」という関係から説明できる。自分の属している社会を「ウチ」といい、

「ウチ」の者に対しては規律正しくその秩序を守るようにする。一方、「ソト」に対しては「ウチ」に対するほどの関心を持たない。

外国人のことを「外人」というが、これもやはり同じような意識から出た言葉ではないだろうか。何年日本に「4」住んでいようと、日本人より日本的であろうと、いつまでも「外人」と呼ばれるという嘆きを聞いたことがある。「日本人は確かに大変丁寧だが、ただし、それはお客様に対する丁寧さであって、自分たちの社会には決して入れてくれない」という嘆きだ。「よそ者」というわけである。このように、「ソト」の者をなかなか「ウチ」へ入れようとししないのは、しっかりと出来上がった「ウチ」の秩序が乱されはしないかと心配し、そうすることで、「ウチ」社会を「5」壊すまいとしているからなのだろうが、これは日本だけのことだろうか。

「1」文中「決められた」の「られた（られる）」と使い方が同じものを一つ選びなさい。

- A. 彼の名前はみんなに知られています。
- B. 先生は毎朝何時頃起きられますか。
- C. もう春が近づいているように感じられます。
- D. 玉ねぎが嫌いで、子供の時から食べられません。

「2」文中の「無礼講のような」の「ような」と使い方が同じものを一つ選びなさい。

- A. 5月なのに真夏のような暑さです。
- B. 何だか熱があるような気がします。
- C. 嬉しいような悲しいような複雑な気持ちです。
- D. 私はケーキやチョコレートのような甘い食べ物が大好きです。

「3」文中の「しておきながら」の「ながら」と使い方が同じものを一つ選びなさい。

- A. その辺でお茶でも飲みながら話をしよう。
- B. すぐ近くまで行きながら、実家には寄らずに帰ってきた。
- C. 2人は涙ながらに別れを惜しんだ。
- D. いつも音楽を聞きながら勉強している。

「4」文中の「住んでいようと」の「ようと」と使い方が違うものを一つ選びなさい。

- A. 明日は天気が良さそうだから、洗濯しようと思う。
- B. あなたが何をしようと私はかまいません。
- C. どんなに馬鹿にされようと彼は怒らない。
- D. 行こうとやめようと私の勝手だ。

「5」文中の「壊すまい」に当たる解釈として、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. 壊そう
- B. 壊して欲しい
- C. 壊すな
- D. 壊さないようにしよう

「6-7」の漢字の読み仮名は次から正しいものを一つ選びなさい。

「6」枠 A. すい B. わく C. いき D. そつ

「7」譲ったり A. じょう B. と C. ゆず D. そ

ニッポン見聞録

笑う OL

新入社員の社内研修はとても重要だ。会社独自のマニュアルをもとに、接客のしかた、会議中のお茶の出し方などを学ぶ。とにかく、新入社員はいろいろなことを仕込まれ、自分が上下関係の末席にいることや、どんなことにも泣き言ひとつ言わず耐え忍んでいかなければならないことを否応なく思い知らされる。大学出の新入社員でも、はじめは先輩に頼まれてコピーをとるのが仕事。見習いのあいだは、新人「サラリーマン」も「OL」(オフィス・レディの略)もまったく対等な扱いを受ける。まともな仕事ができるようになったらぜったいしないことを研修させられるにしても。

長年にわたって、大学を卒業した男性は大企業のホワイトカラーになることが夢だった。女性の場合、OL でいることはおそらくそれほど魅力的でなく、むしろ投げ遣りで勤めていることが多い。というのも、才能があつてしっかりした女性でも、どうせ出世できないのだから結婚までの腰かけで勤めればいい、と思っているからだ。そのかわり、永年会社に勤めて「窓際族」になることもない。窓際族になったら、存在価値はほとんどなく、くる日もくる日も空を流れる雲の動きや芝生にじっと目を凝らしているしかない。窓際族になるのは、永年会社に勤めている男性だけである。

名人名言

笑われて、笑われて、つよくなる。

だざいおさむ
太宰 治

太宰治：1909～1984 年。昭和期の小説家。

『逆行』『走れメロス』『斜陽』

『桜桃』『人間失格』など、未

完『グッドバイ』執筆中に

入水自殺。

第二課

抗議する義務

「日本人は、どうも、抗議する義務を知らないから困る。」と言った友人があった。何か不正なことがあった場合に、それに抗議を申し込むのは、権利でなくて、義務だということである。これは、なかなか味のある言葉である。

例えば、電車に乗る場合に、乗客が長い列を作って待っている。やっと電車が来て、乗客が順々に乗り込む。その時、わきからその列に割り込んで、電車に乗ってしまう人がよくある。そういう時に、自分の前に、わきから一人くらい割り込んできても、ちょっといやな顔をするくらいでそのまま黙認してしまうことがある。

こういう場合は、「横から割り込んではいけません。」と抗議を申し込むべきである。それを、ずるずる黙許してしまうことは、一つの道徳的な罪悪であることを、よく承知すべきである。ひとりくらいのことに、むやみとやかましく言うことをなんとなくはしたないように考えるのは、たいへんな間違いなのである。これは、恥ずかしいなどという問題ではない。実は、非常に利己的な考えが、その人の心の底に意識されないで潜んでいるのである。

というのは、わきから、誰かが割り込んできても、黙許してしまうのは、自分も、その人について電車に乗り込めることが明白な場合に限るからである。もし、その人が乗ることによって、自分が乗れなくなる場合だったら、おそらく抗議する申し込むに違いない。それをずるずる黙許するのは、被害が自分に及ばないからである。しかし、そのために、誰か、取り残される人が出てくるかもしれない。その人は次の電車まで、長い間待たなければならないのである。

したがって、この場合、抗議をすることは、権利というよりも、むしろ義務である。正直に公衆道徳を守って、列の最後のほうについている未知の一人の友人に対して、当然果たさなければならない義務なのである。決まりが悪いということは、確かにあるが、それくらいのことは押し切って行うべき義務なのである。

列の中に割り込むというような、明白に悪いことに対してはもちろんのこと、それ